

南アルプス 鋸岳

大田原

【日時】 2010年1月10日(日)～11日(月)

【メンバー】 L大田原、栗原

鋸岳は、夏季は一般登山道として歩かれるものの、冬季はバリエーションとなる。ずっと行ってみたかったこの場所に、栗原さんを誘って出かけてみることにした。

栗原さんの新マンションへお迎えに行き、連れ立って戸台へ向かう。雪はなく、ノーマルタイヤで問題なし。無理せず戸台大橋の近くに駐車する。翌朝準備をしていると、地元のハンターのおじ様が近寄ってきて、猟場を通らないことを確認される。そしてなんと軽トラで河原まで送ってくださった。栗原さんと一緒だと、こんなことが多い。

河原に沿って、戸台川のただっ広い中を自由に進んでいくと、標識のある角兵衛谷出合に着く。ピンクテープに導かれ、沢を飛び石で渡る。三連休の2日目なので、すでにトレースがつけられている。テープとトレースを辿って、地図も出さずに黙々と高度を上げていく。私は水作りの燃料を節約しようと、水を担いでいるので肩にかかる荷が辛い。栗原さんは、水を担ぐ私をあきれたような目で見ながら、颯爽と先に登っていった。樹林帯に飽きる頃、ガレ場の上に大岩小屋が現れた。昨夜のものであろうテン場あとが残っている。一角ではこの寒さの中で、凍ることなく水が滴っていた。栗原さんはここで水を調達。この良質なテン場に惹かれるものの、我々の予定幕営地はコル近くのため、また黙々と登っていく。雪の感触やら石ころの感触やらを足裏に感じながら登り詰めていくと、栗原さんが右手の岩裾に格好のテン場を見つけた。雪だまりで整地しやすく、落石や雪崩の心配もなさそうだし、風もほとんど来ない。コルまではまだ20分近くかかりそうところだが、これ以上の場所はないでしょう、と意見が一致。やれやれ、と肩の荷を下ろす。テントを設営しても、まだ時間には少し余裕があるので、コルへの偵察ついでに三角点ピークへも行ってみることにした。明日、コルからは右(東)へ進み、第一高点を目指すことになるので、コルから左(西)へ進む三角点ピークへは行かない予定だからだ。気持ちのよい青空の下、コルから左手へ登る。場所により、うっすらとトレースがみられたが、昨日登ってきた人たちはこちらへは来なかったのだろう。腰まで埋まるようなラッセルになったり、岩場になったりした。ちょっと気持ちが折れそうな距離に見えた三角点ピークも、行ってしまえばそ



【三角点ピークより第一高点を望む】

れほど遠くはなかった。三角点ピークに立ったものの、雪のため、三角点も何も分からなかったのはちょっと残念。雪山だからしょうがないのだけど。テン場に戻ると、早々に食事を済ませて眠りについた。担ぎ上げた水は十分で、水作りは必要なかった。

翌朝、まだ暗いうちにテントを出ると、伊那の夜景が美しい。ヘッドの灯りもと行動開始。コルからもまだトレースがしっかり残っている。だんだん明るくなっていく中、稜を辿るとすぐに第二高点だ。ご来光を待つ周囲の山々と、広がる雲海が美しい。少し進むと小ギャップ登場。鎖が垂れているが、ロープを出して懸垂することにした。風が吹き抜けるので、ロープを投げ落とすと山梨側へ流されてしまう。上から送り出す方式を採用して、栗原さんから下降する。小ギャップからの登り返しも鎖があるが、触れずに登り返すことができた。トレースはあるし、視界はあるしで、ルートに迷うことがない。楽にサクサク進んでいくと、ひょっこりと憧れの鹿窓が！すかさず記念撮影する。鹿窓を通り抜けたてみたいが、冬季は稜伝いがルートとされているので、おとなしくセオリーに従う。すぐに第三高点。景色を眺めながら通過すると、大ギャップは近い。III級程度の岩場のクライムダウンとなり、ちょっと緊張。栗原さんは事前に、「クライムダウンは嫌だから懸垂しましょう」と言っていたのに、現場に着くとトップでスルスル行ってしまわれた。うそつき～。セオリー通り、傾斜が強まる場所にある枯木の支点（上部の支点で補強されている）を使って私から懸垂させてもらう。引っかかったロープに気を取られて、ちょっと山梨側へ降り立ってしまい、吹き溜まりにはまってしまった。長野側は風で雪が飛ばされており、岩が見えている。大ギャップの反対側の岩壁を下から眺めると、クライミングシューズなら登れるのかなあ??といった感じだが、ここは登らずに長野側の裾を巻くのがルートなので、トレースを忠実に辿って第二高点へ。何だかあつという間に鋸岳が終わってしまった…。やはりトレースがあるとこんなものか。視界もいいので、すんなり中ノ川乗越に到着し、縦走終了。日程さえ許せば、甲斐駒までぜひとも繋げたいところだが、今回は致し方ない。雪被りのゴーフを下り、帰途についた。



【大ギャップへ懸垂する】

【行程】

1/10 戸台河原駐車場(7:35)～角兵衛沢出合(9:05)～大岩小屋(11:15)～

BP(12:40/13:25)～角兵衛沢のコル(13:45)～三角点ピーク(14:40)～BP(15:35)

1/11 BP(6:10)～角兵衛沢のコル(6:25)～第一高点(6:35)～小ギャップ(6:45)～第三高点(7:15)～大ギャップ(7:25)～第二高点(8:15)～中ノ川乗越(8:30/45)～熊沢出合(10:30)～戸台大橋付近(12:40)

【地図】 甲斐駒ヶ岳